

Press Release

令和2年10月1日

報道関係 各位

学校法人銀杏学園 熊本保健科学大学
一般財団法人 化学及血清療法研究所

熊本保健科学大学・化血研 共同研究講座設置のお知らせ



本年10月1日に、熊本保健科学大学と一般財団法人化学及血清療法研究所は、熊本保健科学大学内に「品質保証・精度管理学共同研究講座」を設置いたします。

熊本保健科学大学（熊本大）と一般財団法人化学及血清療法研究所（化血研）は、「品質保証・精度管理学共同研究講座」を本年10月1日付けで熊本大に設置いたしました。

近年、多くの臨床検査機関や医療機関では、国際規格 ISO 15189「臨床検査室・品質と能力に関する特定要求事項」に基づく臨床検査室認定を取得し、「技術管理」「データ管理」「業務管理」を柱とする品質保証体制構築に取り組んでいます。また、医薬品企業等では医薬品製造部門の技術者あるいは研究開発分野の研究者には医薬品の品質保証や各種レギュレーションに関する知識が必須になっています。

それらのニーズに対応しうる人材の輩出と情報発信を目的として、日本製薬団体連合会品質委員会前委員長の蛭田修氏を本共同研究講座の特命教授に、ISO 15189 上席主任審査員である元熊本大教授の松原朱實氏を客員教授にお迎えし、医薬品の品質保証とその関連レギュレーションと ISO 15189 を2つの柱として、アカデミアとしての立場から系統的・総合的な研究を実施すると共に、医薬品企業や臨床検査機関の必要とする人材の育成に取り組んでまいります。また、大学院修士課程に品質保証及び精度管理に関する講義科目を設置し、学部からの進学や、保健医療系の社会人からの入学を募る予定です。

尚、日本のアカデミアには、医薬品等の品質保証・GMP・品質管理に特化して研究・教育する講座がなかったことから、化血研は、本年7月1日付けで、東京理科大学と共同で同大薬学部にて社会連携講座として「医薬品等品質・GMP講座（櫻井信豪教授）」を開設し、この度、熊本大に「品質保証・精度管理学共同研究講座」を開設いたします。今後、両講座は連携し、医薬品等また医療分野のレギュレーションに関して先端をいく教育・研究を協働して推進してまいります。

熊本大では、本講座開設に伴い、新規研究部門の開拓と研究成果の公表、高度な品質保証・品質管理能力を有する人材の育成、産学連携等の推進が期待されます。本共同研究講座は研究費総額（5000万円）で5年間の設置を予定しております。

【本件に関するお問い合わせ】

熊本保健科学大学 共同研究講座事務局 電話：096-275-2112（直通） FAX：096-245-3126
一般財団法人化学及血清療法研究所 事務局 電話：096-297-2152（代表） FAX：096-300-3156